

平成30年度 学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価委員

(順不同)

高原 大介
森岡 正明
森脇 聡
加門 絹江
八木 義志

株式会社AND FINE 代表取締役
倉敷市寿町町内会長
岡山県美容生活衛生同業組合倉敷支部支部長
有限会社キャッチボール代表
株式会社シルクロードグループエリア長補佐

2. 学校関係者評価委員会 会議録

○開催日時 平成31年3月11日(月) 10時00分～12時00分

○開催場所 倉敷ビューティーカレッジ 会議室

○出席委員 森脇 聡 森岡 正明
加門 絹江 八木 義志

○議事

(1) 校長挨拶

(2) 報告:学校現況および学校自己評価結果について

配布資料(教員の自己評価および学生の授業評価の結果。
募集要項など)に基づいて現況を説明した。

(3) 討議

- ・10年後のビジョンを見定めることが必要である。
- ・経営のみに重点を置くと、質の低下が懸念される。
- ・教員の質向上が学生指導の向上に直結するので、働きやすい環境づくりが必要である。
- ・学生一人一人が学校看板を背負っていることを学生に熟知させることが必要である。

3. 総合評価

○施設・設備が多少老朽化してきており、期待される設備に更新することが望まれる。

○定期的な研修会だけでなく、教員の指導力や最新の知識などを修得するための研修会を随時実施することが必要である。

○学生募集や学校行事に協力が必要ならば、委員も協力したい。

○100点を求めるよりは、人間力を高める指導に期待したい。

